

総務産業常任委員会

令和8年4月2日
委員会室

1 開 会

2 協議事項

(1) 令和7年度事務事業評価対象候補事業について

(2) 陳情の取扱いについて

「アメリカ軍、イスラエル軍による爆撃、イラン軍による周辺諸国への攻撃を直ぐ停止し、外交による平和的解決を求める陳情」

(3) その他

事務事業評価に係る聞き取り内容報告書

令和8年1月下旬に、西脇多可料飲組合 森脇理事長に対し聞き取りを行った内容は、以下のとおりである。

1 事業内容

- ・おもてなし事業（予算：130万円）
- ・西脇ローストビーフ部会参加店舗数：10店舗

2 予算内容

- ・イベント出店・開催（みらフェス、産業フェスタ、肉バル、レシピコンテスト等）
- ・材料費（イベント用加工費）
- ・パンフレット作製費、PR費
- ・通信費、事務消耗品費
- ・レシピコンテストのレシピ集作成（令和6年度）
- ・市制20周年記念事業の一環として幟を作成（令和7年度、予算800万円）

※レシピコンテストの成果は、産業フェスタ等での再現により活用されている。

※料理教室はコロナ禍により中止していたが、令和8年度から再開予定。

3 成果

イベント等で販売しているローストビーフについては、衛生面の観点から保健所の許可が必要となるため、専門業者により一括加工したものを販売している。一方で、当日の来店や旅行会社の企画商品、団体予約分については、各店舗での加工が認められており、各店舗の対応により誘客の増加に寄与している。

4 今後の取組

今後の取組については、引き続き現状維持を基本とし、仮に予算を拡充した場合においても、これ以上の事業拡大は難しいとの認識である。なお、西脇ローストビーフの知名度向上に向けた手法については、議会からの提案を踏まえ、前向きに検討する意向が示された。